

流通経済大学における競争的資金等の使用に関する不正防止計画

	分類	不正発生要因	具体的防止計画
学内の責任体系の明確化	責任と権限	責任者の交代による、後任者の責任と権限の認識不足 時間の経過による、認識の低下	必要に応じた関係者の打合せを行う
適正な運営・管理の基礎となる環境の整備	ルールの明確化・統一化	文部科学省、関係省庁および独立行政法人等のルールの変更の認識不足 研究者の理解不足によるルールの誤運用 人事異動等による事務担当者のルールの誤運用	通知や説明会等による変更点の確認 研究者への的確な情報発信
	職務権限及び職務分掌の明確化	研究者及び事務担当者に行動規範が示されていない	流通経済大学公的研究費の使用に関する行動規範の学内外への周知
研究費の適正な運営・管理活動	予算の執行状況の把握	執行が年度末に集中し、担当者が多忙により経費管理が不十分になる	定期的な予算執行状況の通知 研究者の計画的な予算執行
	検収体制	研究者の認識不足 検収を行う事務職員の認識不足	検収体制の周知
		研究者による検収	研究者による検収を2万円未満とする 事務担当者による事後検収を不定期に実施
	発注体制	研究者と業者との癒着 事務担当者と業者との癒着	監査室による監査
	雇用関係	事務担当者による非常勤雇用者等の勤務実態の把握が不十分 出勤簿の管理が不十分	雇用に関し、事前に年間実施計画書の提出 出勤状況の不定期な検査
	時給によらない謝金	架空伝票による支出 水増し請求の可能性	年間実施計画書の提出
	旅費	出張日程の確認が不十分 証拠書類の確認が不十分 出張届の事後報告等、形骸化	証拠書類のチェックの強化 海外出張について事前の提出の義務付け
情報伝達を確保する体制	不適切使用・不正行為の情報伝達	情報伝達の仕組が明確に示されていない	内部監査の通知を明確にする